

第8回国家公務員共済組合連合会契約監視委員会議事概要

開催日及び場所	平成28年 9月15日(木) 九段合同庁舎9階 共用第一会議室	
委員 (敬称略)	委員長 栗田 誠 (千葉大学大学院専門法務研究科教授) 委員長代理 藤川 裕紀子 (藤川裕紀子公認会計士事務所 公認会計士) 委員 渡辺 周 (平沼高明法律事務所 弁護士) 委員 石川 良二 (国家公務員共済組合連合会 常任監事) 委員 大澤 勉 (国家公務員共済組合連合会 常任監事)	
審議対象期間	平成27年度	
抽出案件	5 件	(備考)
① 競争性のない随意契約における随意契約事由の妥当性・経緯及び契約金額の妥当性	1 件	契約件名 : 宿泊事業等における情報ネットワークに係る保守業務 契約締結日:平成27年4月1日 担当部局 :本部(経理部)
② 競争契約における入札参加資格の設定理由・入札の経緯、入札手続きの妥当性	1 件	契約件名 : 竹橋合同ビル・中央監視装置更新工事、同工事の設計・監理業務委託(注) 契約締結日:平成27年9月30日 担当部局 :東京共済会館(宿泊事業部) (注)本件工事の審議に関連して、設計・監理について審議対象として追加
③ 一者応札・一者応募であったものについて、競争性確保の妥当性	1 件	契約件名 : 施設総合管理業務委託 契約締結日:平成27年4月1日 担当部局 :佐世保共済病院(旧令病院部)
④ 落札率が100%であったものについて、予定価格の設定に関する妥当性	1 件	契約件名 : 医事業務委託 契約締結日:平成27年4月1日 担当部局 :新小倉病院(病院部)
⑤ その他委員会が審議を要すると認めた契約の契約方式の妥当性等	1 件	契約件名 : 医事業務委託 契約締結日:平成27年4月1日 担当部局 :名城病院(病院部)
医事業務委託	案件4、5に係る医事業務委託の全病院一覧表	
委員からの意見・質問、それに対する回答等	別紙のとおり	
理事長に対する意見の具申又は勧告の内容	なし	

意見・質問	回答等
<p>【案件 1】 ①宿泊事業等における情報ネットワークに係る保守業務</p> <ul style="list-style-type: none"> ・予定価格が業者の参考見積価格よりも高いのはいかなものか。 ・価格交渉は行っているのか。また、交渉の記録を残しておくことが望ましい。 ・次期更新の際には、開発導入に合わせて導入後の保守の値段を下げられるような方法も検討してはどうか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・見積書の端数調整前の金額を予定価格としているため、参考見積価格より予定価格が高くなっている。今後は、見積価格を上限に予定価格を設定するようにしたい。 ・回線費用など交渉に馴染まないものも含まれているが、交渉できるものについては行っている。 ・システムの更新時に検討したい。
<p>【案件 2】 ②竹橋合同ビル中央監視装置更新工事、同工事の設計・監理業務委託</p> <ul style="list-style-type: none"> ・合同ビルとして契約を行う際に、JBIC、JICA、KKRで契約の規則が異なるとのことであるが、最低制限価格制度と低入札価格制度の併用は馴染まないのではないか。 ・工事の低入札価格調査の実施概要がないことには違和感がある。国交省の通達に準拠するなどし、記録を残すべきではないか。 ・設計・監理委託の総合評価について、1者応募を理由に技術評価を満点としたのではないかとこの疑念が生じかねないのではないか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・指摘の趣旨を踏まえ、入居する3機関で検討するよう要請する。 ・指摘の趣旨を踏まえ、入居する3機関で検討するよう要請する。 ・技術評価については、誤解を招かないよう周知する。
<p>【案件 3】 ③施設総合管理業務委託</p> <ul style="list-style-type: none"> ・入札公告の時期が、契約の予定日に近いので、もっと早くしないと参入業者は準備ができないのではないか。 ・種々の業務を一括して委託しているが、一括契約のために参加業者が限定されることはないのか。分離発注のメリット、デメリットは検討しているのか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今後は、業者の準備期間が取れるように入札時期の前倒しを検討するよう指示したい。 ・分離発注した方が複数業者が集まる業務もあるが、人手の集まる業務・集まらない業務と一緒に委託することで人材確保とコスト削減が可能となっている。27年度委託案件ごとに複数業者に見積もりを依頼し、比較したところ、一括契約の方が金額が低くなった。

意見・質問	回答等
<p>【案件 4・5及び医事業務委託一覧表】</p> <p>④医事業務委託(落札率100%) ⑤医事業務委託(企画競争) 医事業務委託の全病院一覧表</p> <p>・案件4について、入札のスケジュールがタイトで、既存の業者以外の参入が難しくなっているのではないかと。</p> <p>・案件4について、予定価格を算定する際に行ったヒヤリングの結果(相手先、時期等)を記録して残しておくべきではないかと。</p> <p>・案件5について、診療報酬の改定を踏まえ、契約の開始を10月としたことは評価できるので、他病院でも検討してはどうかかと。</p> <p>・案件4・5について、委託仕様書に業務量の記載がないと既存の業者以外は不利となるおそれがあるのではないかと。</p> <p>・案件5について、企画競争なのに、見積価格を同時に比較するのであれば、総合評価方式ではないかと。</p> <p>・案件5について、評価・審査基準が抽象的なため、評価者の感情によっている部分もあるように思われるので、より具体的、客観的な基準としてはどうかと。</p> <p>・医事業務委託の全病院一覧表で連合会病院の傾向が見えてきたと思うので、病院全体でより良い契約を行えるよう検討していただきたいと。</p>	<p>・既に入札時期の前倒しを指示しているが、他病院についても同様に指導したいと。</p> <p>・今後は、記録を残すように指導したいと。</p> <p>・名古屋地区では、4割程度の病院が10月契約を行っているようで、業者の採用計画や教育計画の理解が得られていることもあるが、全病院で情報共有を行っていききたいと。</p> <p>・公平性の観点から、仕様書の記載内容について検討したいと。</p> <p>・従来2つだった委託業務を1つの契約とするため、業務実施体制や配置人数の合理化策等を提案に反映できる企画競争としたが、今後は委託内容に応じて総合評価方式も検討していききたいと。</p> <p>・現場で実際に委託業者の職員と仕事をする者の意見を反映させることは重要と考えているが、個人的感情の反映が過大とならないよう、評価基準等の改善を検討していききたいと。</p> <p>・各病院の取り組みの中での成功事例や失敗事例について、連合会病院全体で情報共有を図り、より良い契約が行えるよう検討していききたいと。</p>